



三陸復興国立公園(浄土ヶ浜)




環境省

連絡先


国家公務員総合職試験(森林・自然環境、化学・生物・薬学)、一般職試験(大卒程度)(林学、農学、土木、農業農村工学)の採用に関するお問い合わせは以下へお願いします。

住所 〒100-8975東京都千代田区霞が関1-2-2 電話 03(3581)3351(代表)

- 大臣官房秘書課任用係 内線 6127 直通 03(5521)8207
- 自然環境局総務課 内線 6424 直通 03(5521)8342

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



環境省
レンジャー
の仕事

(2016年版)

自然は、人間生活にとって、広い意味での自然環境を形成し、生命をはぐくむ母胎であり
限りない恩恵を与えるものである。すなわち、それは、

- 経済活動のための資源としての役割を果たすだけでなく、
- それ自体が豊かな人間生活の不可欠な構成要素をなす。

殊に我が国は、人間と自然と人間の造型作品とが有機的な統一体をなすという
ユニークな文化的伝統をもつてきた。

[自然環境保全基本方針(公布日:昭和48年11月6日)抜粋]



妙高戸隠連山国立公園(高谷池)



Contents

環境省自然系職員を目指す皆さんへ	P3
環境省の組織	P4
地方環境事務所	P5～6
レンジャーの現地業務	P7～8
全国のレンジャーからの声	P9～12
レンジャー生活とは？	
藤井 好太郎(釧路自然環境事務所)	P13
澤野 歩美(長野自然環境事務所)	P14
加藤 雅寛(熊野自然保護官事務所)	P15
石月 聖文(中国四国地方環境事務所)	P16
三宅 里奈(水・大気環境局水環境課)	P17
FAQ	P18
採用情報	P18

環境省自然系職員を目指す皆さんへ

環境省に「総合職自然系」・「一般職自然系」の区分で採用された職員は「自然系職員(レンジャー)」と呼ばれています。

業務内容は、国立公園など保護地域の指定や管理、絶滅のおそれのある野生生物への対応、野生鳥獣の管理、自然環境に関する全国調査、失われた自然の再生事業、自然とふれあうための施設の整備など、幅広い分野にわたり、活動の場は国内はもちろん国外にも及びます。

自然系職員の主な勤務地は、環境省本省、全国の国立公園などの現場を担当する地方環境事務所が主で、他省庁、地方自治体、海外機関での勤務もあります。

本省では、自然環境の保全に関する制度づくり、施策に必要な予算の要求、国会への対応など自然環境行政を推し進める大枠の仕事に携わります。

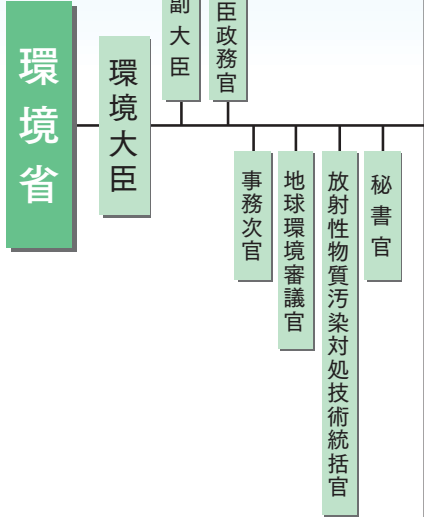
一方、地方環境事務所では、現場の第一線で保護地域の管理や希少種の保護などの業務を行っていきませんが、業務を進める上で地域の方々の理解と協力が不可欠です。また、自然環境を保全しつつうまく活用して地域の活性化につなげることを地域の方々と一緒に考えることも大切です。

総合職職員は、本省勤務が多く、一般職職員は、地方環境事務所での勤務が多くなります。自然系職員の業務には、自然についての幅広い知識や理解力に加え、知らないことを学ぶ向上心を持ち、協調性や柔軟性に富み、課題に真剣に取り組む熱意とコミュニケーション力を持った人が求められます。

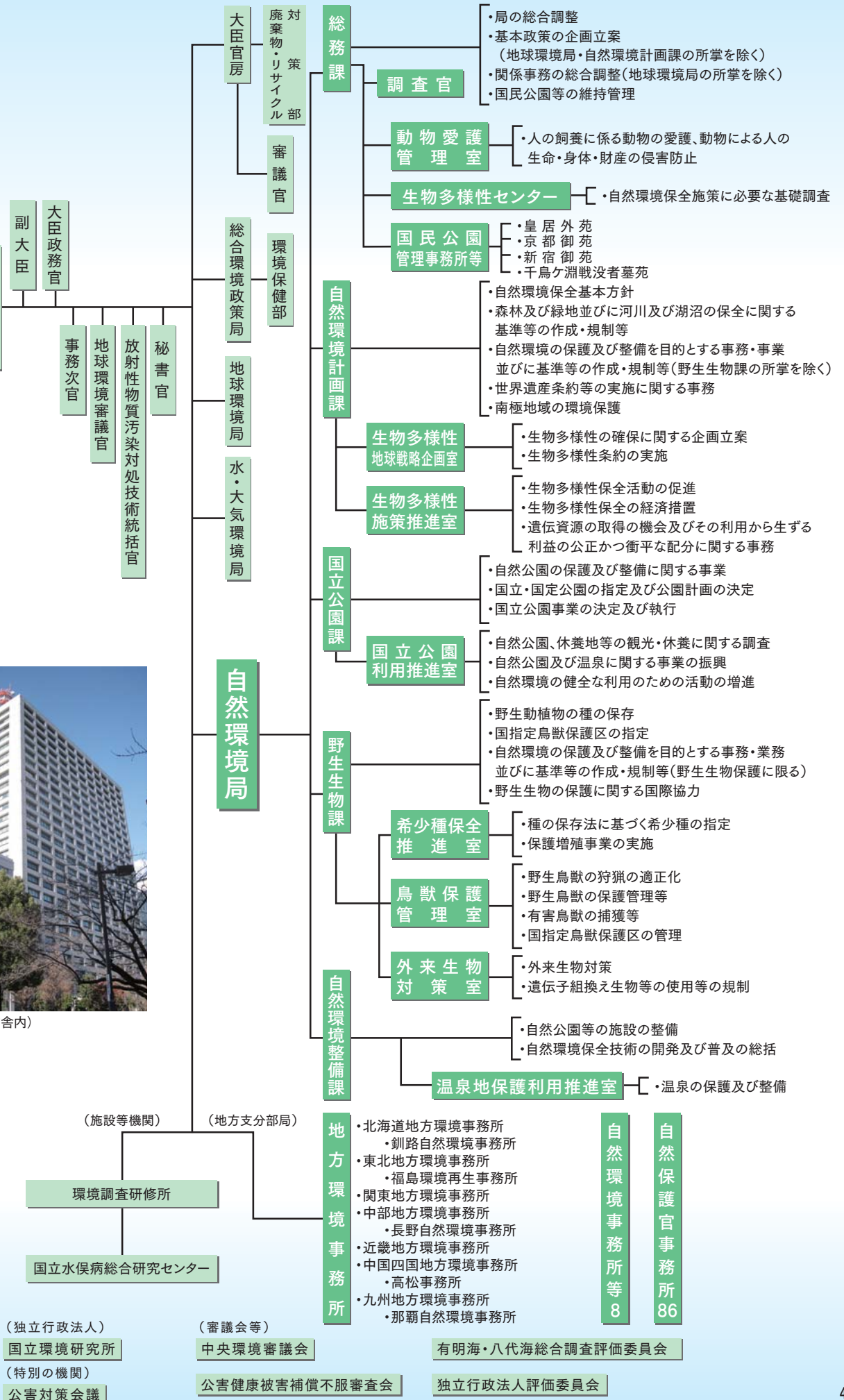
関係者との厳しい調整などもありますが、勤務地での自然・人・文化との出会いはかけがえのないもので、やりがいが多く、楽しい仕事です。

意欲のある皆さん、私たち自然系職員(レンジャー)の一員として一緒に仕事をしていきましょう。





環境本省(合同庁舎内)



(独立行政法人)
 国立環境研究所
 (特別の機関)
 公害対策会議

(審議会等)
 中央環境審議会
 公害健康被害補償不服審査会

有明海・八代海総合調査評価委員会
 独立行政法人評価委員会

地方環境事務所

環境省では、地域の実情に応じた機動的かつきめ細かな環境政策を展開するため、平成17年10月、地方支分部局として全国7箇所地方環境事務所を設置しました。

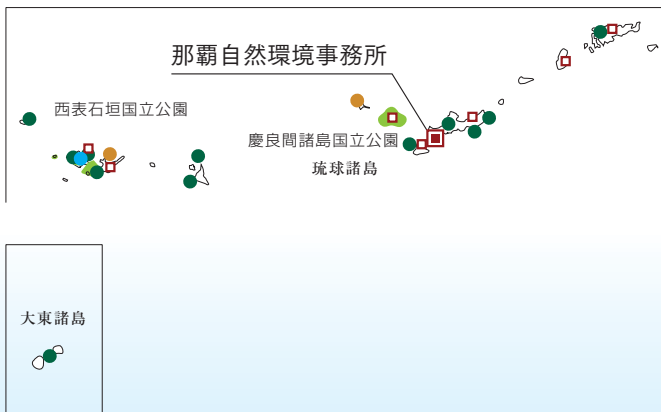
地方環境事務所では、国立公園の管理、野生生物の保護等の自然保護業務のほか、廃棄物・リサイクル対策や地球温暖化防止、環境教育推進など幅の広い事務を行っています。地方環境事務所の下には自然環境事務所等のほか、86カ所の自然保護官事務所が置かれており、配置される自然保護官は国立公園、自然環境保全地域、国指定鳥獣保護区等の管理に当たっています。



松本自然環境事務所



えびの自然保護官事務所

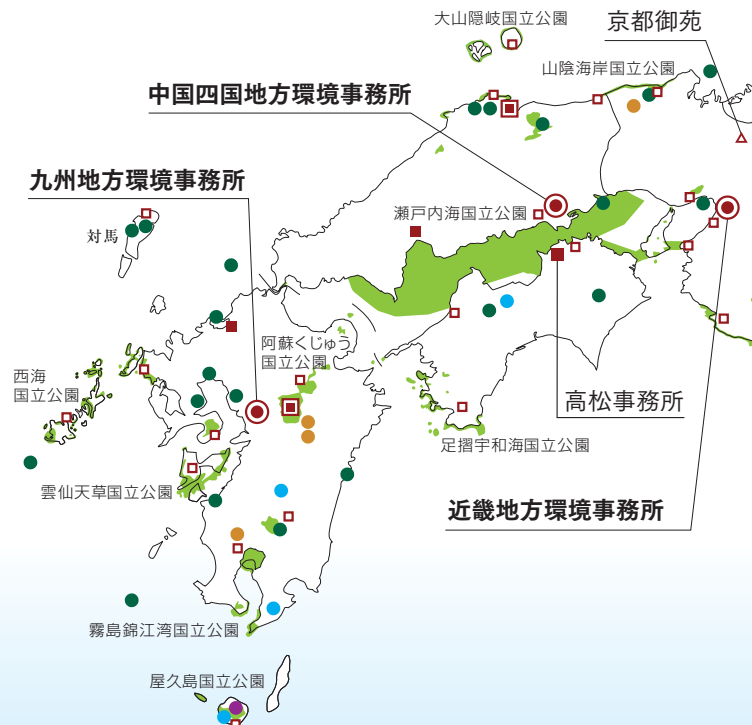


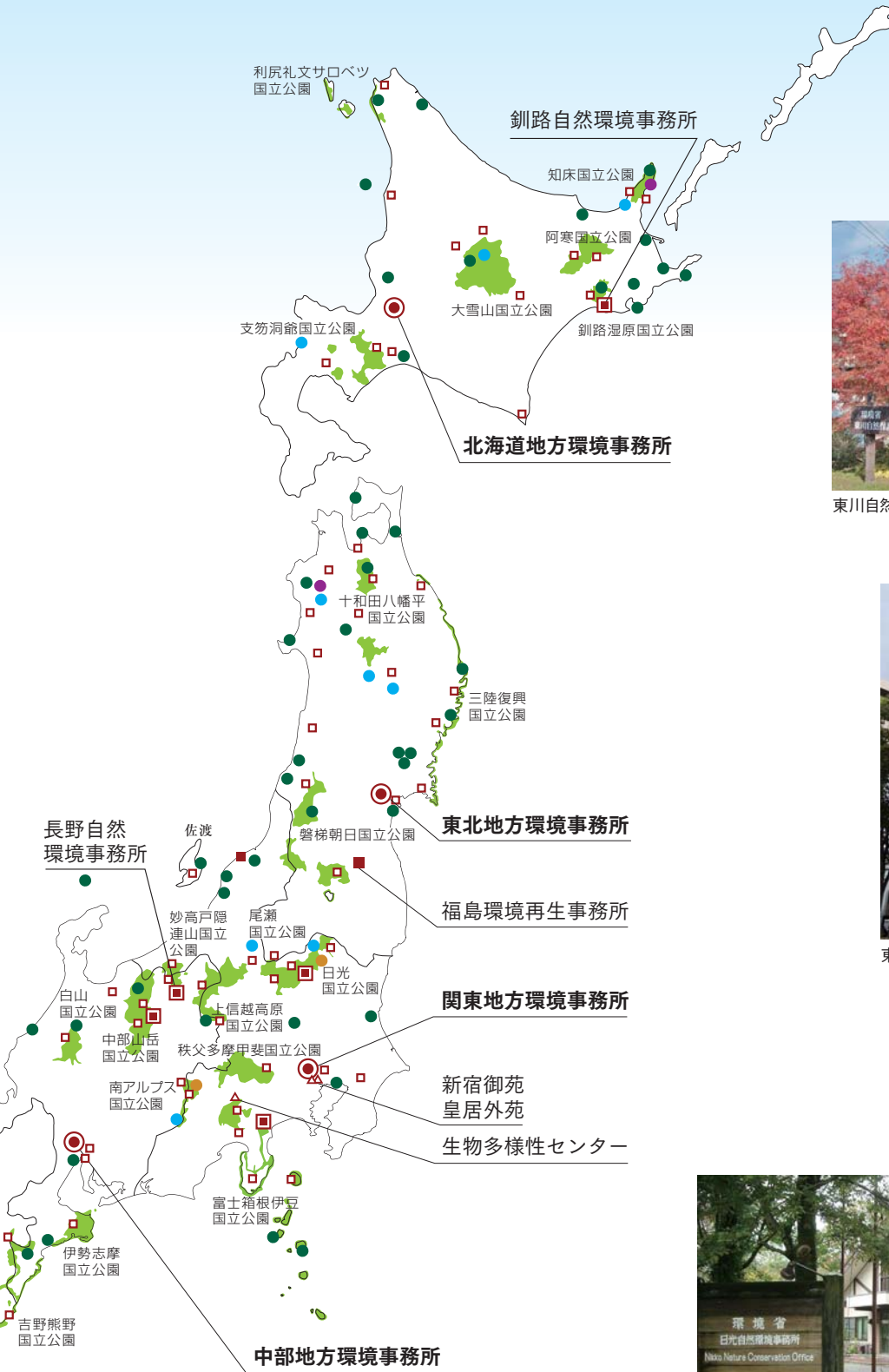
地方環境事務所配置図

- ◎ 地方環境事務所
- ◻ 自然環境事務所
- 事務所
- 自然保護官を置く事務所
- △ その他

国立公園等保護地域

- 国立公園
- 自然環境保全地域(原生含む)
- 生息地等保護区
- 国指定鳥獣保護区
- 世界自然遺産地域





東川自然保護官事務所



東北地方環境事務所 (合同庁舎内)



日光自然環境事務所

レンジャーの現地業務

1 国立公園の保護管理と適正利用の推進

わが国を代表する優れた自然景観地について、自然公園法に基づき国立公園に指定し、当該地域の自然環境の保護を図るとともに、自然とのふれあいの場として、適正な利用を推進しています。

【主な取り組み】

- ・公園計画や公園事業の検討
- ・国立公園内の工作物設置等の各種開発行為の許可手続の指導、審査
- ・国立公園内の巡視や現地調査
- ・国立公園内の利用者指導、美化清掃
- ・自然観察会等の自然とのふれあい行事の開催、パークボランティアの運営
- ・公園利用施設の整備 など



行為許可手続の指導



中部山岳国立公園(至洞沢)・登山道調査



子どもパークレンジャー(石垣)



ビジターセンターでの自然解説



大雪山国立公園(黒岳雲の平)・登山道補修



利用施設の整備事例(戦場ヶ原周回利用木道)



利用施設の整備事例(那須ビジターセンター)

2 野生生物の保護管理と外来生物の防除

人と野生生物との共存、多種多様な動植物の保存を図っていくため、狩猟等による野生鳥獣の捕獲等に係る適切な管理、絶滅のおそれのある野生動植物の保護増殖、外来生物による被害の防止など様々な取り組みを推進しています。

【主な取り組み】

- ・国指定鳥獣保護区の巡視
- ・国指定鳥獣保護区内及び希少鳥獣の捕獲許可手続の指導、審査
- ・希少野生動植物種の捕獲許可手続の指導、審査
- ・希少野生動植物種の保護増殖事業の実施
- ・外来生物の防除事業の実施 など



トキ野外放鳥モニタリング(佐渡)



傷病鳥獣の保護(釧路)



ブラックバス防除作業(伊豆沼)

3 自然環境保全地域や世界自然遺産地域の保全

ほとんど人の手が加わっておらず原生状態が保たれ、優れた自然環境を維持している自然環境保全地域の保全に努めています。また、人類共通のかけがえのない財産として世界遺産リストに登録された「知床」、「白神山地」、「小笠原諸島」及び「屋久島」の世界自然遺産地域について、関係者と連携し適正な保全を進めています。

【主な取り組み】

- ・自然環境保全地域や世界自然遺産地域の巡視
- ・自然環境保全地域や世界自然遺産地域の管理計画の作成
- ・地域連絡会議や科学委員会の設置、運営
- ・地域毎の各種問題(ヒグマ、シカ、地元産業、外来生物)への具体的な対策 など



知床国立公園(知床岬)



登山者調査(屋久島)

4 自然再生事業の実施

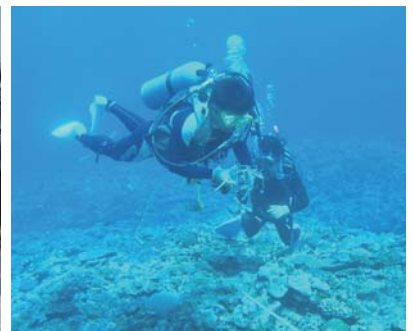
過去に損なわれた自然環境(森林、湿原、サンゴ礁等)を取り戻すため、多様な関係者と連携し、保全・再生を目指した自然再生事業を実施しています。

【主な取り組み】

- ・釧路湿原、サロベツ湿原の湿原再生
- ・大台ヶ原の森林再生
- ・阿蘇の草原再生
- ・竜串、石西礁湖のサンゴ礁再生 など



森林植生衰退状況調査(大台ヶ原自然再生事業)



サンゴ被度調査(石西礁湖自然再生事業)

5 国民公園の管理

戦前、皇室苑地だった皇居外苑、新宿御苑、京都御苑は、戦後広く国民一般に開放され、『国民公園』として親しまれており、それぞれの国民公園の歴史期的特性、美観、静穏を保持しながら維持管理に当たっています。

【主な取り組み】

- ・皇居外苑、新宿御苑、京都御苑の維持管理、利用者サービスの向上
- ・苑内の歴史的建造物の保存
- ・苑内での自然とのふれあい活動、環境教育の推進



サクラの開花時期(新宿御苑)



クロマツが点在する皇居前大芝生広場(皇居外苑)

6 自然環境に関する情報の収集・活用

自然保護地域の管理や野生生物の保護等の自然環境保全を適切に行っていくためには、科学的な情報の蓄積と解析が不可欠です。『生物多様性センター』では、自然環境保全基礎調査を実施し、自然環境に関する情報収集・提供を行っています。

【主な取り組み】

- ・自然環境保全基礎調査の実施
- ・生物多様性情報システム(J-IBIS)の運用
- ・関係文献、動植物標本の収蔵及び普及啓発



生物多様性情報システムに関する講演会(生物多様性センター)



標本収蔵庫公開(生物多様性センター)

全国のレンジャーからの声 1



トイレピクトサインのユニバーサルデザイン対応

山崎 永文 (H23年度入省、土木)

E 新宿御苑管理事務所 係員

新宿御苑は都会で自然にふれあえる、環境省が直接管理する国民公園です。58haの苑内を利用者が快適に過ごせるように利用施設の整備や維持管理を行っています。都心に立地する新宿御苑には様々な方が来園するため、トイレや園路などが誰でも利用しやすいようにユニバーサルデザイン対応の施設整備を進めています。

丸之内 美恵子 (H17年度入省、林学)

F 国立公園課国立公園利用推進室 エコツーリズム推進係長

自然環境への関心を持つきっかけの1つに、自然やそこで暮らしてきた人々の文化などにふれることが挙げられます。自然保護官時代の現地での経験を踏まえ、国立公園をはじめとした日本の自然環境の魅力を国内外の人に伝えられるよう、自然とふれあう機会の提供やエコツーリズムの推進に関する各種業務に取り組んでいます。



執務室でイベント開催についての打合せ

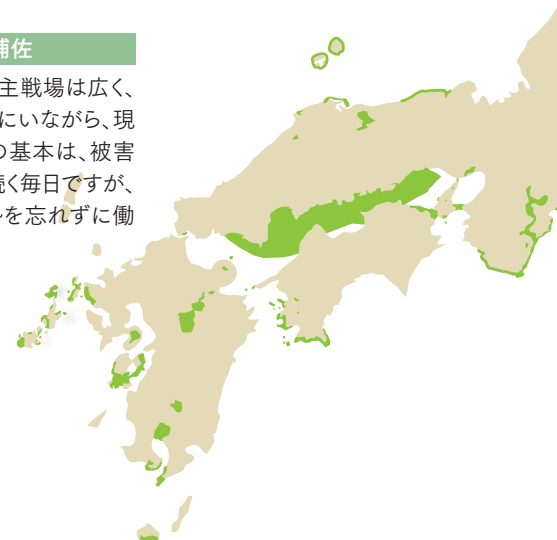


ネクタイを締めても、心と頭は現場レンジャー感覚で

立田 理一郎 (H14年度入省、農学Ⅲ)

G 野生物課外来生物対策室 室長補佐

東京のような大都会から世界遺産の島まで主戦場は広く、手強い外来種も昆虫から哺乳類まで。霞が関にいながら、現場臭漂う外来生物対策室です。外来種対策の基本は、被害の未然防止。続々と現れる強敵の前に防戦の続く毎日ですが、「やられる前にやる」をモットーに、攻めの姿勢を忘れずに働くことを心がけています。



柳谷 牧子 (H18年度入省、農学Ⅲ)

H 自然環境計画課 サンゴ礁保全専門官

海洋の生物多様性保全を担当しています。国内で行動計画の策定や海洋保護区に関する検討などを進めながら、国際案件の対応も行っています。多様な課題に追われる大変さがありますが、様々なスケールから多角的に課題を捉えることができるのは魅力です。国内外のどのような仕事でも、現場感を大切にしよう心がけています。



国際サンゴ礁イニシアティブの総会での開会挨拶



印南 陽子 (H14年度入省、土木)

A 北海道地方環境事務所自然環境整備課 整備計画専門官

国立公園利用者が歩道のぬかるみを避けて歩道外の植生の上を歩いてしまうことにより、植生にダメージを与えているという現場があります。そのような場所で植生を保護しつつ利用を継続していくためには、何らかの対策が必要です。『柵を作る？木道を敷く？人工物は自然の雰囲気を損なうのでは？』から始まって『木道なら幅は？長さは？構造は？』まで、現地レンジャーと一緒に、地域の方と現場を歩いて、話して、よりよい対策を決めていきました。



歩道の整備内容について話し合い(左が筆者)

藤井 沙耶花 (H24年度入省、農学Ⅲ)

B 西目屋自然保護官事務所 自然保護官

白神山地世界遺産地域の管理を担当しています。巡視や標識管理のため山に入るほか、科学的知見に基づいて遺産地域を管理するための様々なモニタリング調査を実施します。また、地域や学識者らと連携して白神山地の保全管理を行うため、関係機関の連絡調整の場である連絡会議や助言機関である科学委員会の運営を行います。



地元小学生に白神山地を知ってもらうための環境教育活動

似田貝 諭 (H17年度入省、林学)

C 石巻自然保護官事務所 自然保護官

環境省の復興事業『グリーン復興プロジェクト』として、三陸復興国立公園で、地域のエコツーリズムや環境教育を担う自然体験リーダーの育成、被災地をつなぐ『みちのく潮風トレイル』の設定、利用の拠点となるビジターセンターの整備などを行っています。

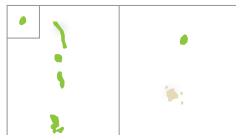
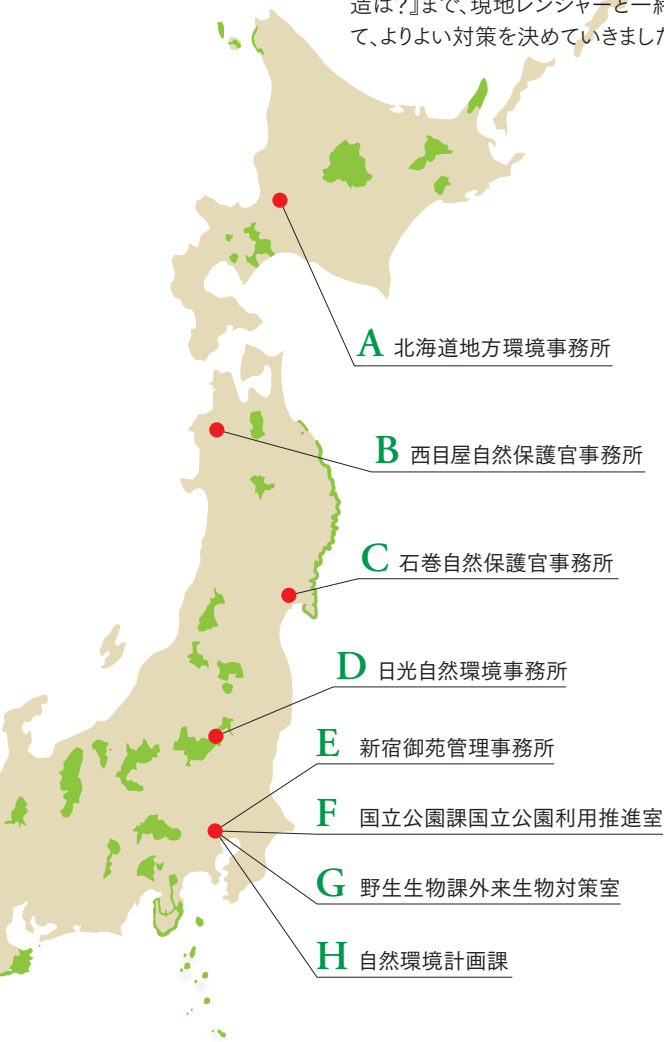


みちのく潮風トレイル設定のための現地調査(三陸復興国立公園・右が筆者)

津田 麻子 (H15年度入省、農学Ⅲ)

D 日光自然環境事務所 自然保護官

日光国立公園の西半分・日光地域の公園管理を担当しています。首都圏からの修学旅行生や家族連れ、外国人など多様な利用者が気軽に訪れる公園なので施設の安全管理や情報提供には特に気を遣います。また、国立公園とその周辺で増えているシカの対策を県や市、林野庁などと協力しながら進めています。



湯ノ湖で外来植物コカナダモの除去作業

全国のレンジャーからの声 2

有山 義昭 (H15年度入省、林学)

M 米子自然環境事務所 上席自然保護官

大山隠岐国立公園大山蒜山地域に三徳山地域を編入する作業を行いました。また、50団体からなる大山蒜山地域連絡協議会を立ち上げ、目指すべき方向性を定めた大山蒜山地域ビジョン策定に関わりました。さらに、大山が国立公園に指定されて平成28年2月で80年を迎えることから、その記念シンポジウムの準備をしています。



山の日のイベントで活動紹介(中央が筆者)



野生順化ケージ内のモニタリング用カメラのメンテナンス

高辻 陽介 (H21年度入省、林学)

N 対馬自然保護官事務所蔵原事務室 自然保護官

絶滅危惧種ツシマヤマネコの保護増殖事業と、特定外来生物ツマアカスズメバチの防除に関する現地業務を担当しています。飼育下で繁殖したツシマヤマネコの野生復帰のための技術開発や、ツマアカスズメバチの巣の防除に係る地元自治体との連絡調整等々、業務の幅はとて広く、持てる力を総動員して取り組んでいます。

谷垣 佐智子 (H19年度入省、農学Ⅲ)

O 熊本市環境局環境共生課 副課長(出向中)

生物多様性地域戦略の策定や、外来種対策、緑化推進などを行っています。基礎自治体は市民に一番近く、暮らし・地域をよくするのが仕事。地域の様々な課題に、環境分野で何が出来るのか。国とも違う視点に立って、色々な人と話し、現場に出動しつつ進める中で、国の役割や制度のあり方等にも改めて気づくことがあります。



熊本城をのぞむ市役所の執務室にて

岸 秀蔵 (H15年度入省、林学)

P 慶良間自然保護官事務所 自然保護官

平成26年3月に新規に指定された慶良間諸島国立公園の公園管理を担当しています。地元の方々によって守られてきたサンゴ礁を中心とした海の生態系を、環境省も一緒になって守りながら、訪れる利用者へ「また来たい」と思ってもらえるような環境作りに取り組んでいます。全国で唯一、事務所に動力船が配備されています。



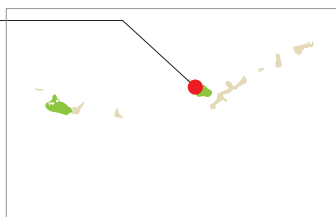
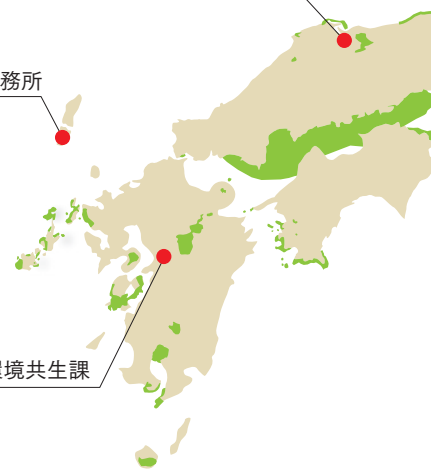
官用船「ル・コライユ」 座間味港にて(左が筆者)

M 米子自然環境事務所

N 対馬自然保護官事務所

O 熊本市環境局環境共生課

P 慶良間自然保護官事務所





大木 庸子 (H14年度入省、林学)

I 生物多様性センター 調査科長

生物多様性センターは、日本の自然環境の現況とその変化を把握するための全国レベルでの各種調査を実施し、それらの調査で収集した情報のデータベース化並びにインターネット等による情報提供を行っています。私は、主に動物の分布に関する調査やモニタリングサイト1000の海域に関する業務を担当しています。



モニタリングサイト1000干潟調査のサンプル確認

齋藤 佑介 (H16年度入省、林学)

J 中部地方環境事務所 広域鳥獣保護管理専門官(名古屋自然保護官併任)

霞が関のビルの最上階、福島県と山形県の山岳地帯、南極の昭和基地、ブラジルの大自然での勤務を経て、今は名古屋市内にある干潟が相手です。どこで何をしても、環境の仕事からは逃げられません。大小さまざまなフィールドに出て汗を流したり、地元住民と一緒に泣き笑いしたりしたい方、環境漬けの人生過ごしませんか。



藤前干潟の泥にまみれるのも仕事

木村 元 (H18年度入省、農学Ⅲ)

K 谷川自然保護官事務所 自然保護官

谷川自然保護官事務所は上信越高原国立公園の谷川・苗場地域の担当として平成27年4月にみなかみ町に開所しました。新設なので特に地元の方々との関係構築や現地の状況把握に務めています。登山者数の把握から公園区域の見直しまで幅広い業務を行い、国立公園を通じて自然資源を活かした地域作りのお手伝いをしています。



登山者カウンターのメンテナンス作業

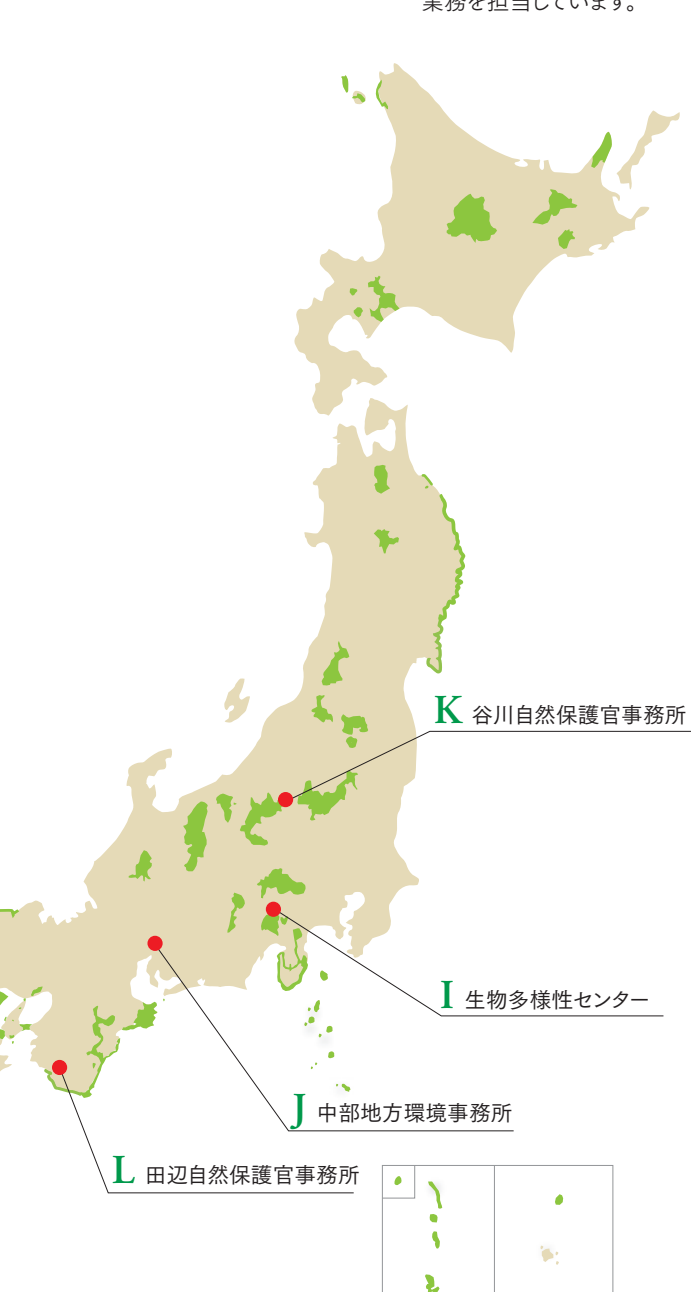
岩野 公美 (H25年度入省、森林・自然環境)

L 田辺自然保護官事務所 自然保護官

平成27年9月に新しく吉野熊野国立公園「よしくま」に編入された地域を担当しています。世界遺産である熊野古道や、神社合祀令に反対した南方熊楠ゆかりの地など、国立公園を舞台に様々な角度で自然を楽しめる地域です。国立公園化をきっかけに、今後さらに自然の魅力を活用して地域を盛り上げられるよう、地域の方々と日々一緒に取り組んでいます。



©産経新聞
たくさんのお子様たちが、観覧車を自由に楽しむ天神崎



レンジャー生活とは？

釧路の夕日は美しいです

藤井 好太郎 (H11年度入省、造園)

釧路自然環境事務所 野生生物企画官

釧路を拠点にシマフクロウをはじめとする希少な動物と地域の人たちとをつなぐ仕事をしています。広い北海道ですが動物たちは人間社会のすぐそばで生きています。長年の保護活動の成果もあり個体数を増やしている種もありますが、一方で人間社会に近づきすぎてしまうことによる弊害も起きており、それを可能な限り減らす取組を進めています。例えば、タンチョウを捕獲するために広い牧草地を全力疾走したり、シマフクロウに標識装着するため森の中をダニにおびえながらソッと巣箱に近づいたり、ケガをしたオオワシを助けに崖をよじ登ったりというようなこともしています。このような取組はレンジャーだけで全てを担うことは不可能です。効率的・効果的な取組とするためにも地域の人たちとの協働は必然となります。

私の場合、これまでに環境影響評価、国立公園管理、国際協力など全て環境省内での仕事となりました。それぞれの仕事において新しい出会いと別れがあり喜怒哀楽がありました。入省2年目、夏の喧噪が信じられないくらい静かな冬の尾瀬沼に感動することもあれば、入省×年目、大勢の人に囲まれて怒号を浴びせられ、へこたれそうになったこともありました。

働き方はいろいろとありますが、全国転勤(人によっては海外も)は避けられない仕事です。しかし、長い人生をかけて全国を旅していると思えばそれもまた楽しみとなります。日本は狭いようで広いです。今で

も「住んでみて初めて知る出会いや発見」があります。私の場合、家族の支えがあってこそですが(子供達は4つめの小学校に通っています)。

最後に、「レンジャーに向いている人」というのを自分なりに考えてみました。①美味しい食べ物を見つけるのが大好き、②温泉は掛け流しに限ると思いついでいる、③近場でアウトドアスポーツを楽しみたい、④お祭りは観るより参加する方が好き、これらのうち、いずれか一つでも当てはまる人、そんな人はきっとレンジャーに向いていると思います。ぜひ、レンジャーを訪ねに来て下さい。待っています。



ある1日の仕事のスケジュール

8:30	出勤
8:30	メールチェック、書類整理など
9:00	部下とシマフクロウ保護増殖事業についての打合せ
10:00	野生生物の調査を請け負う事業者との打合せ
11:30	突発的にタンチョウの事故の連絡が入る(対応者を決めて今後の作業指示)
12:00	昼休み
13:00	事務所発
13:30~16:30	釧路湿原野生生物保護センターで受託事業者との打合せ(かなり難航)
17:00	事務所着
17:00	タンチョウ事故の報告を受ける、メールチェック、書類整理など
17:30	部下とタンチョウ給餌事業についての打合せ
19:30	終業



湯沸湖から斜里岳を望む

職歴		
年月	所属・役職	主な業務
平成11年4月	自然保護局国立公園課・係員	全国の国立公園の許認可
平成12年4月	北関東地区国立公園・野生生物事務所公園保護科・係員	日光国立公園の保護管理・自然ふれあいの推進
平成13年4月	九州地区自然保護事務所雲仙自然保護官事務所・自然保護官	雲仙天草国立公園(雲仙地域)の保護管理・自然公園施設の整備・管理運営
平成15年4月	地球環境局国際環境協力室・技術協力業務係長	日中韓三カ国環境協力(大臣会合など)・北東アジア地域環境協力
平成16年4月	自然環境局野生生物課・計画係長	鳥獣保護区の指定・更新・猛禽類保護に関する全国的指針作成、運用
平成17年10月	総合環境政策局環境計画課・主査	環境白書の執筆とりまとめ・環境統計のとりまとめ
平成18年7月	総合環境政策局環境影響評価課環境影響審査室・審査官	環境アセスメントの審査・河川整備計画、港湾計画等の審査
平成21年7月	自然環境局国立公園課・課長補佐	全国の国立公園の許認可・国立公園内における再生可能エネルギー導入に関する専門的調査
平成23年10月	近畿地方環境事務所国立公園・保全整備課・課長	近畿地方環境事務所管内の国立公園の管理運営に関する業務の運営
平成26年8月	現職	釧路自然環境事務所管内の野生生物保護に関する業務の運営

おかげさまで

澤野 歩美 (H15年度入省、農学)

中部地方環境事務所長野自然環境事務所野生生物課 希少生物係長

5才長男と2才長女を育児中です。自分のペースで仕事に専念できた時期とは一変し、限られた時間の中で仕事をする必要がある上に、休暇を取らなければならない事が次々と起こり、育児のための制度を最大限活用しています。

例えば、保育園では慣らし保育期間というのがあり2週間程度を使って徐々に預けられる時間が長くなります。年休か育児休業を使用してこの期間を乗り切る必要があります。それが終わると感染症の洗礼を受けます。子どもの看病には、子ども一人につき5日間まで特別休暇が使用できます。ありがたい5日間です。

育児では想定外のこともいろいろ起こると思います。私の場合、長男が2才のときに発達障害であることが分かりました。定期的な病院での療育を行うこととなり、時間休を取って対応しています。また、長男の通う施設はお迎え時間が少し早かったので、勤務時間をずらす制度と昼休みを短縮する制度を利用しました。

職場外では、地域のファミリーサポート制度、病院の病後児保育制度に登録しています。

このようにさまざまな制度があり、上司や同僚の理解とフォローもいただけているので、おかげさまで仕事と育児を両立できています。

現在の私の業務は、野生鳥獣捕獲の許認可、国指定鳥獣保護区の指定や管理、国設野鳥の森の維持管理などです。特に

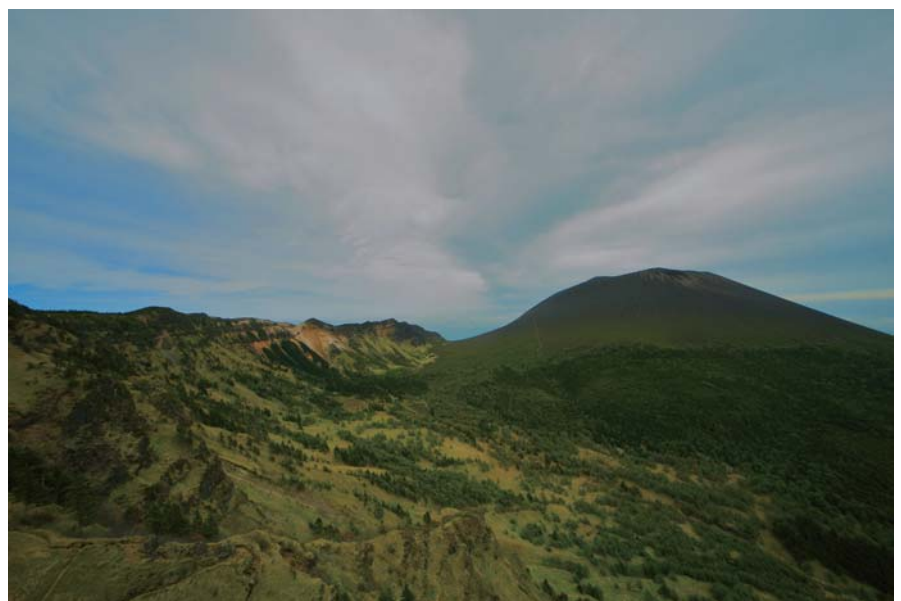
近年増加しているニホンジカ対策は重要性が増しており、関係者と連携した取り組みを進めています。正解が分からない中で難しい課題が多いですが、こうした課題に取り組む中で業務への理解が深まり、関係者との連携が構築されていくと感じます。

レンジャーの仕事は次々と新たな課題にぶつかり大変です。でも、たくさんの関係者と相談しながら試行錯誤していると、少しずつ事が進展していく、やりがいのある仕事だと思います。これを読んでいるみなさまと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています！



ある1日の仕事のスケジュール

- 8:10 出勤
- 8:15~8:30
メールチェック、新聞チェック
- 8:30~ 鳥獣捕獲申請処理、許可証発行
- 12:30~13:00
昼休み
- 13:00~16:30
鳥獣保護区管理員報告書のとりまとめ、シカ対策業務契約関係書類作成
- 16:30 終業



浅間山(国指定浅間鳥獣保護区・上信越高原国立公園)

職 歴		
年月	所属・役職	主な業務
平成15年4月	北関東地区自然保護事務所公園保護科・係員 湯元自然保護官事務所 併任	・日光国立公園の保護管理 ・自然ふれあいの推進
平成17年4月	自然環境局国立公園課事業係・係員	・公園事業の許認可 ・公園事業決定
平成19年10月	北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所 釧路湿原自然保護官事務所・自然保護官	・釧路湿原自然再生事業普及啓発業務 ・釧路湿原国立公園の保護管理 ・自然ふれあいの推進 ・外来生物対策
平成23年4月	新宿御苑管理事務所・温室科主査 菊科係員 併任	・大温室施設管理 ・菊栽培・新宿御苑菊花壇展関連業務
平成25年4月	現職	・野生鳥獣の保護管理 ・野生鳥獣関連施設の維持管理

レンジャー生活とは?

喜怒哀楽・レンジャー珍道中

加藤 雅寛 (H14年度入省、林学)

近畿地方環境事務所熊野自然保護官事務所 自然保護官

みなさんは、国立公園って知っていますか?日本を代表し、世界に誇れる自然の大風景地を国(環境省)が指定し、地域と共に、大切に保全しながら観光や教育などの適正な利用を促進し、持続可能な地域振興に寄与しながら、日本のみならず世界中の人たちに楽しんでもらおうという場所です。レンジャーはそんな国立公園で、地域の方々と一緒に、保全と利用のバランスを考えながら、その国立公園ごとに必要な取り組みを考え、実践することを業務としています。

私が業務をする上で、大切にしていることは、地域の方の話を聞き、現場を見ることです。国立公園の主役は地域の方々。地域の誇りを大切に、地域の思いを実現するために、国立公園として、レンジャーとして何ができるか。地域の良さは、普段からそこに暮らしている地域の人だけでは、気づきにくいこともあります。レンジャーは、

よそ者ですが、だからこそできることもたくさんあるはず。時には、レンジャーとして、地域の方々に、国立公園の意義や目的を踏まえた取り組みをお願いすることもあります。その時に、地域の思いを知った上で、それらを調整し、すりあわせていくことも、レンジャーの大切な役目だと考えています。現場では、環境省の代表でもあります。逆に、環境省に対しては、地元の代弁者でもありたい。そう考えています。

日本には、まだまだ、知らないこと、驚きがたくさんあります。その土地の歴史や風習、暮らし方や生き方。時には、共に酒を飲み、山に登り、修行をし、川を下って海に潜る。時には語り合い、意見を交わし、共に汗を流して苦勞をし、その地域らしい国立公園を、地域の人たちと創り上げていく。その旅は、喜怒哀楽に満ちています。気づけば、それぞれの土地で、多くの友人たちと貴重な時間を過ごして来ました。しかし、この旅は、楽しい

ことばかりではありません。正直つらく、辞めたいことも多いです。それでも、地域のため、地域の自然や文化のため、大好きな人たちのために、何かしたいと思える人は、きっとレンジャーに向いていると思います。



ある1日の仕事のスケジュール

- 8:30 出勤、事務所出発
- 9:00 現場着
- 9:00~11:00 海岸の現地調査と漁協との打合せ
- 11:30 帰所
- 11:30~12:30 会議資料の作成、メールチェック
- 12:30~13:00 昼食・昼休み
- 13:00 事務所出発
- 14:00 現場着
- 14:00~16:00 学術専門家・町・観光協会・ガイドさんたちと歩道の現地調査と整備方針の打合せ
- 17:00 帰所
- 17:00~18:00 現地調査・打合せ結果の記録、近畿事務所・請負業者との調整
- 18:00 事務所出発
- 18:30~20:30 町・観光協会・商工会・飲食組合・NPO・ガイドさんたちとイベント打合せ
- 21:00 帰所
- 21:00~22:30 現地調査・打合せ結果の記録、会議資料の作成、許可書類のチェック
- 22:30 終業



串本海域公園地区

職 歴		
年月	所属・役職	主な業務
平成14年4月	北関東地区自然保護事務所施設科・係員	・日光国立公園 戦場ヶ原の湿原保全のための防鹿柵管理 ・管内の直轄施設の整備計画の立案、整備、維持管理
平成16年4月	中部地方環境事務所白山自然保護官事務所・自然保護官	白山国立公園の保全と適正利用、協働管理の推進
平成19年7月	関東地方環境事務所国立公園・保全整備課・自然保護官	・尾瀬国立公園の保全と適正利用、協働管理の推進 ・現地自然保護官の支援
平成21年4月	九州地方環境事務所雲仙自然保護官事務所・自然保護官	雲仙天草国立公園の保全と適正利用、協働管理の推進
平成24年5月	現職	・吉野熊野国立公園の保全と適正利用、協働管理の推進 ・国立公園、海域公園地区の拡張指定

自然の中のものづくり

石月 聖文 (H18年度入省、土木)

中国四国地方環境事務所自然環境整備課 整備計画専門官

ものづくりと自然が好きということで環境省の土木職として働きたいと思い、入省して10年、引っ越しも4回しました。

そして、現在はなんの因果か採用時と同じ事務所で仕事をしています。

入省して初めて担当した整備は歩道沿いの木製誘導標識で、設置場所、表示内容等、自分自身で考えるのはもちろんのこと、上司や諸先輩からのアドバイスをいただきながら四苦八苦してなんとか設置できたという思い出がありますが、約10年経って再び現場へ行った際には、今もその誘導標識が問題なく立っていることに対してホッとしつつ、今なら多言語表記も入れなくてはなどと思ったりしています。

施設整備に関わる現場は、中国四国地方に位置する大山隠岐国立公園、瀬戸内海国立公園及び足摺宇和海国立公園と広範にわたり、中には隠岐といった島嶼部にもあります。

さらに対象となる施設も幅広く、登山道からビジターセンター、場所によっては護岸や棧橋といったものまでありますが、共通するのは主に国立公園の施設ということで、外観等の自然との調和はもちろん、自然環境の保全、安全で快適な利用を提供するための施設であることに十分な配慮が必要で、そこも環境省の施設整備ならではです。

自然環境の保全と安全・快適な利用の両立というのは難しく、常に悩まされる場所ですが、整備にあたっては他にも、法令制限関係手続き、土地所有者や地元関係者との調整、周辺施設関係者や行政関係

者、学識経験者などを含めた整備内容検討といったことも必要となります。

ものづくりといっても環境省の施設整備は人と自然を相手にした仕事で、多くの人たちや様々な自然との出会いがあり、自然の中のものづくりにおいては全体を見渡す広い視野とバランス感覚が求められる仕事だと思っています。

様々な人、自然、仕事との出会いといった貴重な経験を積み重ね、よりよい施設を作っていく、自然の中のものづくりを一緒にしてみませんか？



ある1日の仕事のスケジュール

- 8:30 出勤、メールチェック
- 9:00 事務所出発
- 11:00 工事手続きに関係する行政機関との打合せ
- 12:00~13:00 昼休み
- 13:00~15:00 施工現場で打合せ
- 17:00 帰所
- 17:00~20:00 打合せ結果の記録作成、業務進捗状況管理
- 20:00 終業



浮布池と三瓶山(大山隠岐国立公園)

職 歴		
年月	所属・役職	主な業務
平成18年4月	中国四国地方環境事務所国立公園・保全整備課・係員	・竜串自然再生事業に関する調査・整備事業の推進 ・ビジターセンターの省エネ改修の設計
平成20年4月	長崎県自然環境課・主任技師	・西海国立公園北九十九島地区の設計・整備 ・壱岐対馬国定公園の園地改修
平成23年4月	釧路自然環境事務所・自然保護官	・釧路湿原自然再生事業に関する調査・整備事業の推進 ・知床国立公園の園地整備
平成25年4月	中国四国地方環境事務所国立公園・保全整備課・整備計画専門官	・瀬戸内海国立公園大久野島地区の護岸整備 ・大山隠岐国立公園(大山蒜山地域)の整備計画作成
平成27年4月	現職	同上

レンジャー生活とは？

人に出会って考える。 環境行政において私ができること、すべきこと

三宅 里奈 (H22年度入省、農学Ⅲ)

水・大気環境局水環境課 環境基準係長

私は現在、水質汚濁に係る環境基準の設定や見直し等に関する仕事をしていますが、現在の部署に異動するまでは、主に自然環境保全行政に携わり、一番長く勤務したのは富士箱根伊豆国立公園の伊豆諸島地域で勤務した3年間でした。

伊豆諸島地域に自然保護官事務所ができたのは、私の赴任とタイミングが同じでした。このため、地域の情報もほとんど分からず、またそれまでに環境省と仕事上のやりとりはあったものの、正直に言って環境省との信頼関係があったわけではなく、特に地域から歓迎されているわけではないことは分かっていたので、こんな知識も経験も無い私が一人で行って何をしたら良いのか、何が出来るのかとても不安でした。しかし赴任するとすぐに、私の周りの地域の方々が気にしてくださり、ここでどう生活したら良いのかに始まりたくさん助けてくださいました。ひとりぼっちじゃないんだと思えたことが本当にうれしく、心強かったです。そうして島で毎日生活をしていく中で、どんな仕事をしたら良いのかに繋がるヒントもたくさん見えてくるようになりました。その地域でその地域の人と一緒に暮らすということは、一緒にの時を共有し、一緒に同じものを見て話せるということであり、何気ないことのようにですが、人としても自然保護官としても幸せなことで、大事にしなければならないことなのだと気付きました。

この3年間、多くの方と一緒に過ごさせていただいた中で、振り返ると多くのこと

を教えていただき学ばせていただいたことを実感する一方で、私には一体何ができたのだろうかかと反省するばかりです。レンジャーとは特殊な仕事ではなく、一人ひとりが地域で働くことはできても、地域に貢献できると言えることはごくわずかだと思っています。しかし、環境保全行政を担う環境省の職員として、私にできることは何か、どうすべきかを考え続けながら一步一步着実に前進することが、私に多くを学ばせていただいた方々に対してすべきことと考え、日々精進したいと思います。一緒に悩んでくださる方、ぜひお待ちしております。



中央が筆者

ある1日の仕事のスケジュール

9:30	出勤
10:30	環境基準の設定に関する打合せ
11:00	資料作成
12:00~13:00	昼休み
13:30~15:30	会議
16:00	会議の内容に関する打合せ
17:00	書類作成
19:00	担当業務に関する検討・作業
22:00	終業



三宅島・長太郎池から御蔵島を望む(富士箱根伊豆国立公園)

職歴

年月	所属・役職	主な業務
平成22年4月	自然環境局総務課・係員	・国際案件に関する局の窓口業務 ・IUCN、ナショナルトラストに関する業務
平成23年4月	近畿地方環境事務所野生生物課・自然保護官	・大台ヶ原自然再生事業(ニホンジカの保護管理) ・国内希少野生動植物種(アユモドキ、ゴインツバメシジミ)の保護増殖
平成24年4月	関東地方環境事務所国立公園・保全整備課・自然保護官	・富士箱根伊豆国立公園伊豆諸島地域の保護管理 ・国指定砥苗島鳥獣保護区、国指定大野原島鳥獣保護区の保護管理
平成24年7月	関東地方環境事務所伊豆諸島自然保護官事務所・自然保護官	同上
平成27年4月	現職	・水質汚濁に係る環境基準に関する業務

レンジャーFAQ

Q 環境省自然系職員に採用されるには、国家公務員試験において、どの試験区分に合格する必要がありますか？

A 総合職は「森林・自然環境」「化学・生物・薬学」、一般職は「林学」「農学」「土木」「農業農村工学」のいずれかに合格する必要があります。

Q 官庁訪問は必ずしなければならないのでしょうか？

A 国家公務員試験の合格者を対象として各府省等で行われる官庁訪問は、志望する府省等に採用されるために重要なステップであり、受験者が志望官庁を訪問し、業務説明や面接を受けたりするものです。この官庁訪問を通じて、各府省等にとって適した人材であるかどうか、業務に対する意欲がどの程度あるかを確認し、人物重視で採用者を決定しています。なお、環境省の自然系職員における官庁訪問では、採用試験における成績は採用には関係ありません。

Q 試験区分により業務内容に違いはありますか。

A 総合職では試験区分による違いはありません。一般職では、「林学」「農学」では違いはありませんが、「土木」「農業農村工学」の試験区分で採用された職員には、専門を生かして施設整備を担当してもらうことが多くなります。

Q 年齢、性別、出身大学、大学院進学の有無などで有利不利はありますか？

A 官庁訪問の採用プロセスにおいて年齢、性別、出身校などは一切関係ありません。

試験区分別採用状況（過去8年）

職 種		年 度							
		H21	22	23	24	25	26	27	28 [※]
総合職 (I種)	森林・自然環境(農学Ⅲ)	7(3)	7(2)	7(3)	6(2)	3(1)			
	森林・自然環境【大卒試験】						4(1)	1(0)	1(0)
	森林・自然環境【院卒試験】						4(2)	8(5)	7(5)
	化学・生物・薬学【大卒試験】						—	—	
	化学・生物・薬学【院卒試験】						—	—	
一般職 (II種)	林 学	3(1)	10(5)	3(1)	5(2)	1(0)	11(5)	11(3)	6(3)
	農 学	2(0)		1(1)			2(0)	2(2)	2(1)
	土 木			1(0)				1(0)	
	農業農村工学	—	—	—	—	—	2(1)	1(0)	
	小計	5(1)	10(5)	5(2)	5(2)	1(0)	15(6)	15(5)	8(4)
計		12(4)	17(7)	12(5)	11(4)	4(1)	23(9)	24(10)	16(9)

()内は女性の内数

※平成28年4月1日付け入省予定者数。